

厚生労働省発薬生 0229 第 10 号  
平成 28 年 2 月 29 日

薬事・食品衛生審議会会長  
橋田 充 殿

厚生労働大臣 塩崎 恭久

## 諮 問 書

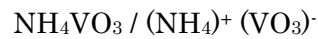
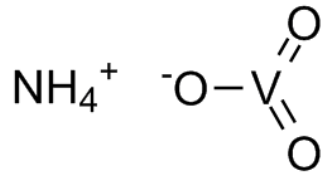
下記の事項について、毒物及び劇物取締法（昭和 25 年法律第 303 号）第 23 条の 2 の規定に基づき、貴会の意見を求めます。

### 記

メタバナジン酸アンモニウム 0.01% 以下を含有する製剤の毒物及び劇物取締法に基づく劇物からの除外について



メタバナジン酸アンモニウム0.01%以下を含有する製剤の毒物及び劇物取締法に基づく劇物からの除外について



CAS : 7803-55-6

名称 (英語名) Ammonium metavanadate、Ammonium vanadate(V)、  
Ammonium vanadate、Ammonium monovanadate、  
Ammonium trioxovanadate、Vanadic acid, ammonium salt  
(日本名) メタバナジン酸アンモニウム、メタバナジン酸アンモン、バナジン酸アンモニウム、バナジン酸アンモン、バナジウム酸アンモニウム

#### 経緯

上記メタバナジン酸アンモニウム及びこれを含有する製剤は、毒物及び劇物指定令（昭和40年政令第2号）第2条第1項第98号の3に劇物として規定しているが、今般、事業者より、0.01%製剤の毒性データが提出され、劇性を持たないものであることが判明したことにより劇物から除外するものである。

#### 用途

接触法硫酸製造用触媒、ナフタリン・*o*-キシレンの空気酸化による無水フタル酸製造用触媒、ベンゼンからの無水マレイン酸製造用触媒等の製造、陶磁器（タイル）の着色顔料、試薬。

#### 物理的・化学的性質

別添1を参照

#### 毒性

別添2を参照

#### 事務局案

メタバナジン酸アンモニウム0.01%以下を含有する製剤を、「劇物」から除外することが適当である。

【別添 1】

物理的・化学的性質（原体）

項目	
名称	(英語名) Ammonium metavanadate (日本名) メタバナジン酸アンモニウム
CAS 番号	7803-55-6
化学式	$\text{NH}_4\text{VO}_3 / (\text{NH}_4)^+ (\text{VO}_3)^-$
分子量	116.98
物理化学的性状	
外観	白色～淡黄色の結晶性粉末
沸点	—
融点	なし (200°Cで分解)
密度	2.33 g/cm <sup>3</sup>
相対蒸気密度	—
蒸気圧	—
溶解性	水 : 4.8 g/L (20°C) モノエタノールアミン及びジエタノールアミンに易溶。
引火性及び発火性	不燃性
安定性・反応性	—
換算係数	1 mL/m <sup>3</sup> (1 ppm) = 4.8 mg/m <sup>3</sup> (4.8 µg/L) [1 気圧 20°C]
国連(UN)番号	2859 (Ammonium metavanadate)
国連危険物輸送分類	Class 6.1 (毒物)、Packing group (容器等級) II
EC/Annex I 番号	232-261-3 (未収載)

【別添2】

毒性（原体）

試験の種類	供試動物	試験結果	文献
急性経口毒性	ラット	<u>LD<sub>50</sub></u> : ♂ 218 mg/kg ♀ 141 mg/kg	1
急性経皮毒性	ラット	LD <sub>50</sub> : > 2, 500 mg/kg	1
急性吸入毒性 (ダスト)	ラット	LC <sub>50</sub> : ♂ 2.61 mg/L/4hr ♀ 2.43 mg/L/4hr	1
刺激性		皮膚腐食性 : 知見なし	—
		..... 眼刺激性 : 知見なし	—

文献

1. Leuschner J, Haschke H, Sturm G (1994) New investigations on acute toxicities of vanadium oxides. Monatsh Chem 125: 623-646.

毒性（0.01%製剤）

試験の種類	供試動物	試験結果	備考
急性経口毒性	ラット	LD <sub>50</sub> : > 2, 000 mg/kg	OECD423 GLP 準拠
刺激性	ウサギ	皮膚腐食性 : なし	OECD404 GLP 準拠
	ウサギ	..... 眼刺激性 : なし	OECD405 GLP 準拠